

防災コーディネーター育成研修会カリキュラム（案）

テーマ	内容	職場	地域生活
Ⅰ はじめに			
○はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における共助の重要性 ・女性防災人材の必要性 	○	○
Ⅱ 災害時に地域で起こること			
○災害時に地域で起こること	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な形の避難生活 ・地域の中で配慮が必要な人 		○
Ⅲ 地域における助け合い			
○避難所運営の知識	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営に必要な6つのこと 		○
○多様な避難者への配慮	(ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・避難所には多様な人が来ることを知る。 		○
	(ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・避難所レイアウトを考える。 		○
○避難所での防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・未然防止方策 ・相談窓口の設置 	○ 一部	○
○避難所での衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所で気を付ける衛生管理のポイント ・食中毒予防チェックリスト 	○ 一部	○
	(ワーク) 避難所でおきるトイレの問題		○
○避難者の健康維持	<ul style="list-style-type: none"> ・エコノミークラス症候群、生活不活発病の知識と予防方法 		○
○物資の配布	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が直面する課題と解決に向けての考え方 		○
	(ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・必要な物資を把握する方法と配布方法 		○
○固定的な性別役割の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・性別役割の固定化による弊害 		○
	(ワーク：過去の事例に学ぶ) <ul style="list-style-type: none"> ・避難所で起きた性別の固定化 		○
○避難所で起きるその他の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な立場の人がいることでトラブルが起きやすくなることを知る 		○
	(ワーク：過去の事例に学ぶ)		○

		・様々な人との生活で起きる衝突		
	○在宅避難者の支援について	・どのような人が在宅避難者となるか ・在宅避難者に対する支援の方法		○
IV 災害時に職場で起こること				
	○災害時に職場で起こること	・従業員や利用者の命を守る ・一斉帰宅の抑制	○	
V 職場における助け合い				
	○会社内に3日間留まる	・職場に留まる（会社、従業員がすべきこと） ・職場以外の場所に留まる	○	
		(ワーク) ・様々な人と職場で過ごす方法を学ぶ	○	
	○帰宅困難者を受け入れる	・帰宅困難者を受け入れる必要性	○	
		(ワーク) ・帰宅困難者を受け入れる方法	○	
	○仕事と家庭の両立	・企業における事業継続とは何か	○	○
		(ワーク：過去の事例に学ぶ) ・仕事と家庭を両立させるために 行われた工夫	○	○
VI 改善に向けてできることを知る				
	○コミュニケーションの取り方を知る	・コミュニケーションをとるうえで、意識すべき点、大事なこと、してはいけないこと	○	○
	○災害時に声を上げにくい人がいることを知る	・災害時に特に声を上げにくい人がいることを知る ・声をあげにくい人のニーズを把握する方法を知る	○	○
		・災害時におきるニーズの聞き出し方	○	○
	○男女共同参画の視点を防災に	・災害時の多様なニーズを解決していくためには、男女共同参画の視点が重要であることを学ぶ	○	○
	○過去の災害事例に学ぶ	・災害時に女性が声を上げられなかった事例を学ぶ	○	○
	○意見交換	・参加者同士の意見交換	○	○